

### 3 無職世帯

#### (1) 収支のバランス

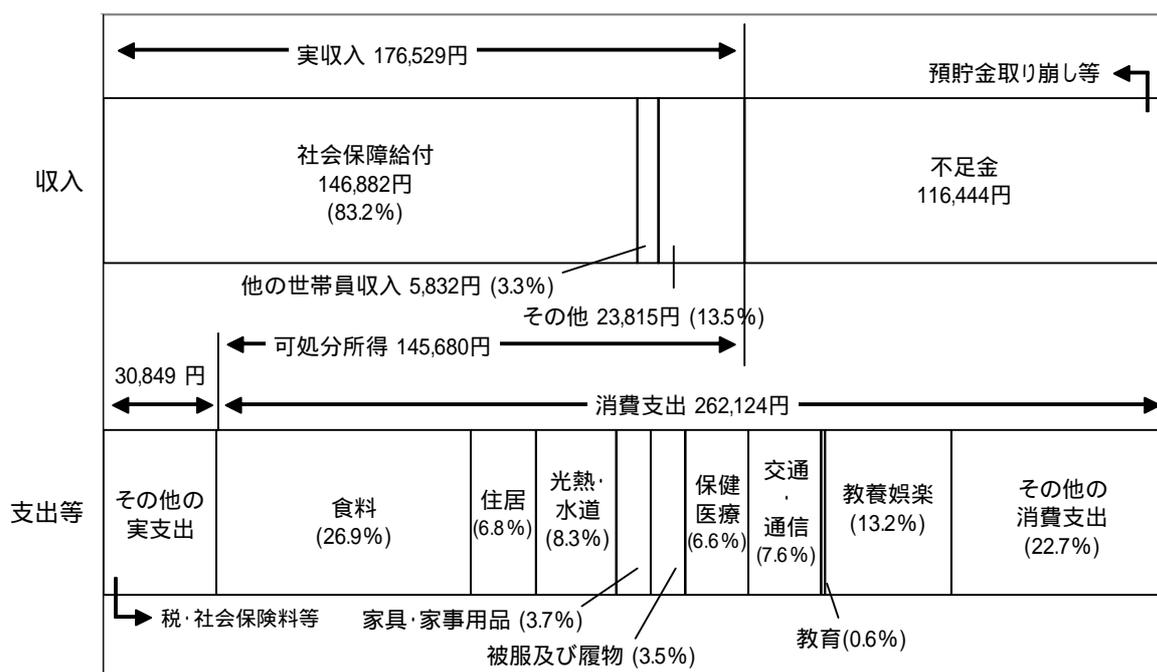
##### 可処分所得は、実質 16.1%減少

平成 20 年の無職世帯(世帯主が無職の世帯、平均世帯人員 2.35 人、世帯主平均年齢 72.7 歳)の実収入は、1 世帯当たり年平均 1 か月 176,529 円で、前年に比べ名目 14.8%、実質 15.7%の減少となった。

実収入の内訳をみると、年金等の社会保障給付が 146,882 円で 83.2%を占め、次いで、他の世帯員収入が 5,832 円で 3.3%を占めている。(図 - 3 - 1、統計表「第 31 表」)

可処分所得は 145,680 円で、前年に比べ名目 15.2%、実質 16.1%減少した。

図 - 3 - 1 無職世帯の家計収支(無職世帯・平成 20 年)



平均消費性向は 179.9%で、可処分所得の 145,680 円では消費支出の 262,124 円を賅えず、116,444 円の不足となっている。この不足額は預金の取り崩し等によって補われているものと考えられる。(図 - 3 - 1、表 - 3 - 1)

また、無職高齢者世帯<sup>11</sup>(平均世帯人員 2.00 人、世帯主平均年齢 74.9 歳)の平均消費性向は 165.8%で、可処分所得の 157,686 円のみでは消費支出の 261,468 円を賅えず、103,782 円の不足となっている。(表 - 3 - 2)

##### 貯蓄純増は、マイナス

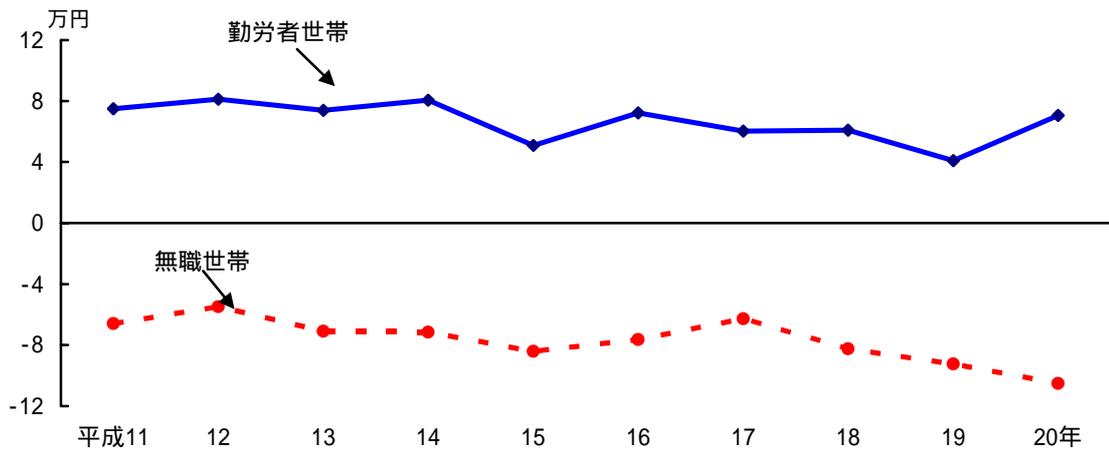
無職世帯の消費支出は可処分所得を超えており、この不足を補うために預貯金純増(預貯金 - 預貯金引出)はマイナスとなっている。

預貯金純増は、- 105,115 円で、勤労者世帯の 70,561 円とは対照的となっている。

(図 - 3 - 2、統計表「第 16 表」「第 31 表」)

<sup>11</sup> 夫が 65 歳以上で、妻が 60 歳以上の夫婦のみの世帯である。これに 18 歳未満の子が加わった世帯の場合もある。

図 - 3 - 2 預貯金純増の推移(無職世帯、勤労者世帯)



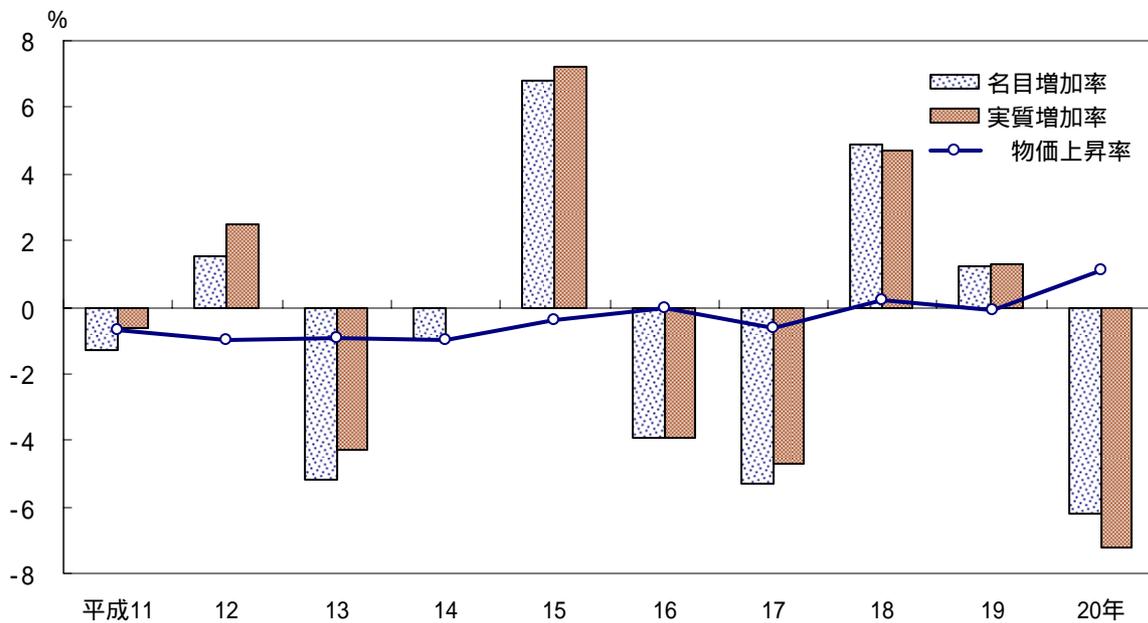
(2) 支出の動向

**消費支出は、実質 7.2%減少**

消費支出は 262,124 円で、前年に比べ名目 6.2%、実質 7.2%の減少となった。

(図 - 3 - 3、表 - 3 - 1)

図 - 3 - 3 消費支出の対前年増加率の推移(無職世帯)



(注) 物価上昇率は、東京都区部消費者物価指数「持家の帰属家賃を除く総合」

表 - 3 - 1 消費支出の対前年実質増加率に対する費目別寄与度(無職世帯・平成 20 年)

(単位：円、%)

項目	実数	対前年増加率		実質増加率 への寄与度	中分類項目	
		名目	実質		実質増加	実質減少
消費支出	262,124	-6.2	-7.2	-	-	-
食料	70,571	-2.3	-4.3	-1.11	果物、肉類	外食、穀類、乳卵類、油脂・調味料、酒類、調理食品、魚介類、飲料、菓子類、野菜・海藻
住居	17,844	-19.0	-19.2	-1.52		家賃地代、設備修繕・維持
光熱・水道	21,782	4.1	0.0	0.00	ガス代、	他の光熱、上下水道料、電気代
家具・家事用品	9,751	3.0	4.3	0.15	家庭用耐久財、寝具類	室内装備・装飾品、家事サービス、家事用消耗品、家事雑貨
被服及び履物	9,163	-21.7	-21.8	-0.91		洋服、シャツ・セーター類、和服、履物類、他の被服、被服関連サービス、下着類
保健医療	17,412	-12.8	-12.8	-0.92	医薬品	保健医療サービス、保健医療用品・器具
交通・通信	20,044	-0.2	-1.4	-0.10	自動車等関係費、通信	交通
教育	1,452	-3.3	-4.0	-0.02	授業料等、教科書・学習参考教材	補習教育
教養娯楽	34,707	-5.8	-5.6	-0.75	教養娯楽用耐久財	教養娯楽サービス、教養娯楽用品、書籍・他の印刷物
その他の消費支出	59,400	-8.3	-	-		諸雑費、交際費

### 無職世帯は保健医療、交際費が高い

無職世帯と勤労者世帯の消費支出を構成比で比べると、無職世帯は、教育、交通・通信、被服及び履物、住居で勤労者世帯を下回ったが、食料、その他の消費支出、保健医療、光熱・水道、教養娯楽、家具・家事用品で勤労者世帯を上回った。特に、保健医療、その他の消費支出のうち  
の交際費では、構成比、金額ともに無職世帯が勤労者世帯を上回った。

無職高齢者世帯は無職世帯と比べると、実収入及び可処分所得がともに無職世帯より大きくなった。平均消費性向は14.1ポイント低くなった。(表 - 3 - 2)

表 - 3 - 2 無職世帯と勤労者世帯の消費支出(平成20年)

(単位:円、%)

項目	無職世帯		(再掲) 無職高齢者世帯		勤労者世帯	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
世帯人員(人)	2.35	-	2.00	-	3.30	-
世帯主平均年齢(歳)	72.7	-	74.9	-	46.9	-
実収入	176,529	100.0	189,654	100.0	581,293	100.0
社会保障給付	146,882	83.2	171,630	90.5	16,481	2.8
可処分所得	145,680	-	157,686	-	475,071	-
消費支出	262,124	100.0	261,468	100.0	343,972	100.0
食料	70,571	26.9	67,809	25.9	80,052	23.3
住居	17,844	6.8	17,887	6.8	25,443	7.4
光熱・水道	21,782	8.3	20,495	7.8	21,551	6.3
家具・家事用品	9,751	3.7	10,503	4.0	10,653	3.1
被服及び履物	9,163	3.5	10,069	3.9	17,083	5.0
保健医療	17,412	6.6	17,127	6.6	12,861	3.7
交通・通信	20,044	7.6	18,751	7.2	41,320	12.0
教育	1,452	0.6	-	-	26,715	7.8
教養娯楽	34,707	13.2	37,101	14.2	41,485	12.1
その他の消費支出	59,400	22.7	61,726	23.6	66,810	19.4
諸雑費	21,498	8.2	20,935	8.0	23,328	6.8
こづかい	7,651	2.9	8,319	3.2	19,474	5.7
交際費	28,058	10.7	31,429	12.0	20,320	5.9
仕送り金	2,193	0.8	1,043	0.4	3,689	1.1
平均消費性向	179.9	-	165.8	-	72.4	-